

平成29年度 体カづくりアクションプラン 中学校

区名(東淀川区)

学校名(大阪市立 大桐中学校)

校長名(南 義徳)

◆平均値

| | 種目別平均 | | | | | | | | | |
|-----|-------|-------|-------|-------|--------|-----------|------|--------|----------|-------|
| | 握力 | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 持久走 | 20mシャトルラン | 50m走 | 立ち幅とび | ハンドボール投げ | 体力合計点 |
| 男子 | 28.14 | 26.04 | 38.95 | 49.88 | | 74.32 | 8.47 | 189.31 | 20.42 | 37.73 |
| 大阪市 | 29.29 | 27.51 | 40.96 | 51.76 | 411.55 | 83.43 | 8.09 | 191.49 | 20.42 | 41.25 |
| 全国 | 28.91 | 27.46 | 43.06 | 51.93 | 391.72 | 86.24 | 8.03 | 194.69 | 20.59 | 42.13 |
| 女子 | 23.41 | 22.53 | 42.87 | 46.74 | | 54.92 | 9.28 | 160.16 | 13.36 | 46.53 |
| 大阪市 | 24.15 | 23.41 | 44.39 | 46.77 | 303.34 | 57.97 | 8.92 | 167.47 | 12.97 | 49.20 |
| 全国 | 23.75 | 23.48 | 45.46 | 46.60 | 288.51 | 58.80 | 8.83 | 168.28 | 12.85 | 49.56 |

結果の概要

男子は全種目において大阪市、全国平均を下回っている。
 女子はハンドボール投げの結果以外は、大阪市、全国平均を下回っている。

これまでの成果と今後取り組むべき課題

評価(C)

授業で準備運動や補強運動を継続して行っているが、体力の向上や各種目の能力向上には至っていないのが現状である。授業内での運動量の確保や強度を見直していきたい。

評価 A:達成できた B:概ね達成できた C:あまり達成できなかった D:達成できなかった

◆基本的生活習慣

これまでの成果と今後取り組むべき課題

評価(C)

ふだんの生活に関する調査で食習慣が乱れている生徒もおり、健康面を考える上でも生活習慣の改善、見直しができるよう、指導、助言にあたっていきたい。

◆運動・スポーツに対する意識

これまでの成果と今後取り組むべき課題

評価(C)

運動をすることが大切だと思っている生徒や体を動かすことが好きと答えた生徒は女子に比べて男子の方が多い結果になった。授業の中で成功体験や達成感を感じられる活動などを取り入れることによって、スポーツに対する苦手意識をなくし、体を動かすことが楽しいと思える生徒を増やしていきたい。

◆体カづくりのための取組内容

○体育的活動での改善点及び取組(学校行事、学年行事、部活動、PTA、地域とのかかわり等)

体育大会・水泳大会・球技大会・マラソン大会などを行うなど、多くの取り組みや行事を取り入れている。各行事で生徒が協同学習を通じ、学級だけでなく学年全体を通じて一体感や達成感を感じられる、よりよい取り組みにしていきたい。

○保健体育の授業での改善点及び取組

全体的に基礎体力の低さが目立つため、今後も毎時間の準備運動や補強運動を継続して行っていく必要がある。
 授業内容の充実、運動量の確保、各種目の技術向上を行い、基礎体力の向上を目指していきたい。
 体育の授業に関して、運動が苦手・嫌いな生徒は多くいるが、協同学習を通じて友達との教え合い、助け合って楽しく活動できた。今後も引き続き協同学習を取り入れた授業展開をしていきたい。